

議事録

2025.3.8 記 高田

神奈川県剣道連盟 第12回幹部会議(合同)

日 時：令和7年3月6日(木) 12:45～15:50

場 所：県立武道館 大会議室

出 席：幸野会長 野見山副会長 佐藤副会長 小山理事長 大久保副理事長

(令和7・8年度幹部・役員予定者)

野見山氏 佐藤氏 吉村氏 小山氏 松原氏 飛知和氏 上野氏 高野氏 伊藤氏 滝澤氏

事務局：石神事務局長、高田副事務局長

欠 席：宮崎_正副会長、宮崎_史副理事長 吉野氏

1. 開会

現幹部と次期の幹部、役員予定者の合同で開催した

2. 会長挨拶

3. 議 題

【報告・確認事項】

(1) 神奈川県スポーツ協会代表者会議報告について 別紙

〈野見山副会長〉

2月27日に出席いたしました。別紙に記載されている通り、最初に役員報酬に関わる案件で問題があったのは剣道連盟のみで、他には特にありませんでした。

スポーツ協会自体も役員継続期間などについて変更が必要と判断されました。例えば、理事や評議員の任期制がないことに対し、提案される規約変更では理事の任期を5期10年とするというものです。

また、役員候補者の選考委員会で候補者を選び、その後、選挙で決定するというプロセスも説明されました。体制の強化についても再度確認がされました。不祥事が発生した際の対応については、関西電力の事例が取り上げられ、地元有力者との関係や原子力部門の閉鎖性などが原因とされました。

さらに、UFJ銀行のケースについては、横領が発覚した直後に警察や外部弁護士、当局と連携し、迅速に対応本部を設置したことが報告されました。問題が発生した場合、迅速かつ適切に対応することの重要性が強調されました。弁護士の佐藤氏による講演では、問題の未然防止および発生時の迅速な対応の重要性について説明されました。

(2) 剣道三段以下剣道形講習会について

・昨年より参加者が若干増えている。

(3) 第41回剣道八段受審者研修会について

・開催日に間違いあり。(誤)3月15日 → (正)3月22日

(4) 令和7年度 剣道地区講習会について 資料1

- ・4月11日(金) 18時30分より、かながわ県民センターで打合せ会議を開催する。
- ・会議後の調整で、
 - 4月13日相模原地区の本部役員を、松原先生から高野先生に変更
 - 4月20日湘南地区の本部役員を、高野先生から松原先生に変更

(5) 第23回全日本選抜剣道八段優勝大会について

- ・今年度は宮崎 史裕 先生、今里 学 先生が出場する。

(6) 第17回神奈川県女子剣道大会について 資料2

(7) 第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会県予選会について 資料3

(8) 第79回国民スポーツ大会剣道競技県予選会について 資料4

- ・(6)、(7)、(8)の大会・予選会については、法人化に伴ってこれまでの振込口座が使用できなくなり、新規口座開設の時期が不明確なため、参加費の支払い方法が現金書留等に変更になっている。

(9) 剣道四・五段審査会について

- ・令和7年5月25日(日)神奈川県立武道館で開催予定

【審査会結果】

①剣道審査会合格者について

- ・沖縄での審査で六段3名、七段2名合格
- ・山梨での審査で七段23名、六段40名合格

②居合道審査会合格者について

- ・京都での審査で六段1名、七段1名合格

【大会結果】

① 第52回 四者対抗剣道大会

- ・警察が1位、学生が頑張り2位となった。

【協議事項】

1) 法人化にかかわる手続きについて 資料5

〈野見山副会長〉

- ・法人設立を確定するのは4月1日。現
- ・任意団体から法人化する際に、同じ名称であっても法的には別組織、別法人となるため、以下の手続きが必要。
 - ・解散の決議、理事会で3月31日をもって解散と決議していただく必要
 - ・団体としての機能継続必要、銀行口座や会員登録などの残務処理。

- ・解散後の精算を行うため、精算委員会を設ける必要。
代表理事および清算人に指定3名程度が管理。清算人の指定は代表清算人に委任。
- ・特に、財産の確定と引き渡しが重要な課題。
解散に伴い発生する残余財産については、財務、財産はすべて一般社団法人神奈川県剣道連盟に寄付することになり
- ・会員の移行および法人への加入手続きについても理事会での決議が必要。
- ・会員移行、毎年の会員登録を行うことで、法人会員登録としてそのまま移行することができる。(幹部会議後に追加あり)
- ・七年度会員登録が終了するまでは、令和六年度の登録者をみなし会員として取り扱う。
- ・各支部の県登録をしていない会員も同様に扱うことが可能。
- ・支部団体の法人への移行、神奈川県剣道連盟の解散および新法人の設立とともに自動的に行われる、と決議する。
- ・財務清算や全ての会員・団体登録が完了した時点で、現在の任意団体である神奈川県剣道連盟の理事会が再度招集、清算委員会解散を決議。

2) 法人規則について

〈野見山副会長〉

(1)-2 一般社団法人神奈川県剣道連盟 会員の年間会費の額を定める規則(案) 資料6-1

- ・会員の年間会費について個人会費と団体会費を定めているが、現在は団体会費を徴収していない。第3条に基づき、当分の間、団体会費は徴収しないこととし、個人会費は現行通りとしている。移行時の混乱を避けるため、このままの状態を維持。
(幹部会議後、個人会員会費につき追加有)

(1)-3 一般社団法人神奈川県剣道連盟 団体会員加盟・退会規則(案) 資料6-2

- ・団体の加盟および退会の規則、加盟の申し込み用紙の説明。

(1)-4 一般社団法人神奈川県剣道連盟 一般会員加盟・退会規則(案) 資料6-3

- ・一般会員は団体への加盟により、一般社団法人に所属することになる。

(1)-5 一般社団法人神奈川県剣道連盟 個人会員加盟・退会規則(案) 資料6-4

- ・種々の事情により支部加盟困難、剣道継続希望、連盟加盟希望者対象。
会費以外の会員義務について履行が保証されず、基本的には望ましくない。
支部加盟が困難な理由を記載した書類を提出してもらい、幹部会議で審議。

(2)-2 附則一般社団法人神奈川県剣道連盟名誉会員推薦基準(案) 資料6-5

- ・名誉会員推薦基準に明確にした。
- ・役職、以前は相談役のみであったが、その後常任相談役と相談役に分かれ、最終的に常任相談役のみになった経緯があり、相談のうえ、名誉顧問、相談役、顧問、参与という形が適当であると考え、定款には名誉顧問、相談役、顧問、参与としてした。

- ・会長が推薦し、幹部会議で承認し、代議員会で決定。
- ・当法人の懲罰規定による戒告を超える処分を受けた個人、団体は対象としない。
- ・名誉顧問の推薦基準は、全国的もしくは神奈川県を超える範囲での役職経験を持ち、広く剣道界に貢献があったと認められること。
- ・相談役は、神奈川県における連盟会長、副会長、専務理事相当の役職経験があり、特に貢献が顕著であると認められるもの、他県で同様の役職経験があり、神奈川県剣道連盟に在籍し、この法人においても貢献が顕著であったと認められるものとする。
- ・顧問は剣道に関連し専門的もしくは卓越した知識・技能を有し、法人に貢献できると認められる方、剣道以外の分野でも専門的もしくは卓越した知識・技能を有し、当法人に貢献できると認められる方とする。連盟での役職は問わない。

(15) 段位審査規則 資料 6-6

- ・段位審査規則は変更なし。

(16) 級位審査規則 資料 6-7

- ・級審査の審査料について現状に即していないという意見があり、協議の結果、「**審査料については担当支部において設定することができる。**」ということに**決定した**。

⑮ 総務委員会広報部会規則（案） 資料 6-8

- ・広報部会では重要なのは所掌事項、第 2 条に記載されている広報誌の作成、ホームページ、大会等の記録、予算案の作成、および事業記録。

3) 令和 7 年度大会役員・係員等について 資料 7

- ・神奈川県剣道大会と神奈川県剣道祭は副審判長を設けている。

4) 全日本女子予選会とシニアフェスタ剣道大会について 資料 8

- ・協議の結果、下記の様に**決定した**。
 - * 全日本女子剣道選手権大会県予選会： **1 会場で実施、審判員 10 名（審判主任含む）**
 - * シニアフェスタ剣道大会（4 会場）： **1 会場あたり審判員 7 名（審判主任含む）**

5) 伝達講習会及び地区三段以下審査会について 資料 9

- ・協議の結果、本部より支部への支払いにつき下記の様に**決定した**。
 - * 伝達講習会：**実費の会場費を支払う**
 - * 地区三段以下審査会：**支部係員を増員する**
 - 1 会場： 7 人→**10 人** 2 会場： 14 人→**17 人** 3 会場： 20 人→**24 人**
 - 4 会場： 28 人→**33 人** 5 会場： 35 人→**40 人** 6 会場： 41 人→**48 人**
 - 7 会場： 47 人→**55 人**

実費の会場費と、下記の**審査会費**を支払う

横浜地区 **30,000 円**

川崎地区 20,000円

相模原、湘南、小田原、横須賀地区 10,000円

段審査における本部の支部への支払いについては前期のみとし、後期については再度検討。

6) 令和7年度武道館一般稽古師範等について 資料10

- ・木曜日の一般稽古の助手は報酬がなかったので、事務局員が事務局の仕事として手伝っていた。しかし、事務局員の仕事とするのは適切ではないので、勤務時間外での手伝いということにし、報酬（県連負担）を払うこととした。また、事務局員が木曜、金曜の2日間を勤務時間外とはいえ手伝うのは、事務局の仕事に支障も出てくるので、今後1日だけにする方向で検討する。
- ・師範は75歳までを目途にする。

7) 神奈川県女子剣道大会賞品について 資料11

- ・例年通りの内容にする。
- ・第2部で参加人数に大幅な増減があった場合は、他の部門と同様とする。

8) 支部主催の講習会等への講師の派遣について

- ・県剣道連盟から支部主催の講習会等への講師の派遣はおこなわない。

4. その他

① 県立武道館より令和7年度一般稽古の師範の推薦について依頼があり次のとおり推薦した。

笠村 浩二（範士八段） 中島 治彦（教士八段）
松原 治（教士八段） 佐藤 和義（教士八段）

② 法人設立記念式典について 資料12

- ・下記の要領で法人設立記念式典を開催準備中。

- 1 開催日時 令和7年4月22日(火)18時～21時
- 2 開催場所 県民共済プラザビル（JR桜木町駅徒歩3分）
- 3 式典内容 ・式典 18時～19時 みらいホール（1F）
・懇親会 19時～21時 ヴァランセ（6F）・シュノンソー（5F）
会費：5,000円/1人、招待者は無料

③ 事務局人事について

- ・常勤職員を採用するか、これまで通りの形にするか検討中。

④ 審査委員会、審判委員会、普及指導委員会の使命について

〈野見山副会長〉

- ・この3つの委員会と大会委員会について、審査会、大会中の審判、講習会内容などでの

反省点などを記録し、研修会の研修材料とする。

剣道形や一般稽古、講習会の普及指導については、審判員の審査、審判委員会、女子委員会と共同で行うことを相談している。全剣連では、女子委員会に力を入れており、全国でも都道府県の半数ほどが女子のみの大会、講習会を開催しているときいている。剣道の実技については体力面の違いがあることから、男女差が存在すると思われるが、審査や審判に関しては個人の問題であり、そこに男女差はないと考えられる。教育方法と人材登用について検討する必要。

令和7、8年度の審査員と審判員が決定。審判員と審査員の表は範士、教士の順、教士は8段と7段のグループに分け、8段は取得順、7段も同様に取得順に並んでいる。男女を分けて、審判員や審査員に採用した順番も区別せず、表にまとめている。実際に使用する際には色分けするなど使用しやすいようにすることも検討中。

⑤ 都道府県対抗準備状況 強化稽古会について

- ・都道府県対抗の強化練習が明日から始まる。

⑥ 関東七県対抗準備状況について 資料13

- ・大会の場所、会議の場所、協議会の場所が決定しており、1月31日に6県の剣道連盟に案内を送付した。

⑦ 令和7年度国スポ選手強化計画について 資料14

- ・事業総額115万7千円、県からの補助金が85万円となっている。この県からの補助金については、少年男女で使用する予定。

⑧ 成年男女強化練成会等について 資料15

- ・強化練習、国スポ、都道府県、ねんりんピックの日当（謝金）一覧の枠組みを作成した。
※青年大会、強化も含めて検討する。

⑨ 第79回国スポ関東ブロック大会について

- ・8月23日（曜）ALSOK 群馬武道館で開催される。8月22日（金）審判監督会議

⑩ 連盟派遣団体チーム選手選考について

- ・令和7年度からねんりんピックの神奈川県代表選手は強化委員会で選考し、幹部会議に諮ることとする。

⑪ 竹刀点検と手入れの徹底について 資料16

- ・新品の竹刀でもヒビが入っているものがあるということを周知徹底し、安全に気を配っていただきたい。

⑫ 全剣連「女子代表者による全国リモート連絡会議」について 資料17

・資料参照

⑬ 令和7年度タレント発掘・育成事業のご協力について 資料18

・資料参照

会長挨拶

〈幸野会長〉

新年度の行事の準備が進んでいます。4月はとても大変ですが、新しい先生方と引き継ぎをしっかりと行いたいと思います。何かご連絡いただければ対応いたしますので、どうぞよろしくお願い致します。また、19日に臨時理事会がありますので、ご挨拶をさせていただきますが、本当にありがとうございました。私自身会長としての役目が十分に果たせたか疑問ですが、精一杯やらせてもらいました。4月以降のことについては、前会長の件も含め、引き続き新しい先生方をお願いし、一生懸命残りを頑張ります。今日はありがとうございました。

【今後の日程】

令和6年度 臨時理事会（理事・支部長合同）

3月19日（水）18:30より かながわ県民センター

令和7年度 第1回幹部会議

4月3日（木）13:00より 神奈川県立武道館

5. 閉 会

以上